

子ども・子育て支援政策に関するアンケート回答

設問3 「子ども・子育て支援新制度」の質の向上について教えてください。

・私たちは、担い手の処遇改善や専門性の向上などの質の向上なくしては、サービスが必要な人に行き届く量の拡充の実現も難しいと考えますし、新制度の円滑な推進の要として必要だと考えています。質の向上の必要性についてのお考えについて、財源も含めて、お尋ねします。

各政党の回答

自民党

社会のかけがえのない宝である子供たちのためにも、子育て支援の「質の向上」は重要な課題です。平成28年度予算においては、子育て支援の「量の拡充」及び「質の向上」に必要な予算として0.6兆円を確保しているところですが、「ニッポン一億総活躍プラン」に基づく保育士の処遇改善をはじめとする更なる「質の向上」について、毎年度の予算編成過程において、責任をもってしっかりと取り組んでまいります。

民進党

待機児童問題の解決策は、保育士不足を解消すること。全産業平均より約11万円も低い保育士等の月給を5万円引き上げて、「質を確保」しながら「量も拡大」し、子どものための保育を実現します。現政権のように、質を落として子どもを詰め込み、命を危険にさらすような政策はとらない。

子育て支援の予算を増額して、保育園・認定こども園・放課後児童クラブなどを通じた保育等のサービス、育児と仕事の両立ができる支援を充実させる。保護者の就業形態にかかわらず、また都市でも地方でも安心して子どもを通わせることができるよう、幼保連携型認定こども園や小規模保育などへの給付制度を着実に実施する。

2015年4月に施行された子ども・子育て支援新制度がスムーズに進むよう、事務処理を簡略化するなど現場の声を十分に反映させる。

家庭的保育事業など就学前の様々な保育サービスについても、段階的に支援対象を拡大します。安全確保と万一事故が起きた場合の十分な補償のための体制を整備する。

財源については、行財政改革、公共事業削減を徹底的に行い、毎年の補正予算を充当するなど、私たちならあらゆる努力を行う。

公明党

公明党は、子ども・子育て支援新制度の法案審議の中で、新制度の導入が、真に「子どもの幸福」の実現に資するの否かの視点に立って制度設計がなされるべきであることを強く主張し、量的拡充に加えて、質の改善とその財源確保を求めて来ました。

新制度は、保育士をはじめ、それを支える“ひと”がいてこそ、安心できる制度の基盤が成り立ちます。

従って、保育現場を支える人材の養成・確保と職場環境の改善のために、賃金引き上げやキャリアアップ支援などの処遇改善、資格取得支援や再就職支援、業務負担の軽減などを通じて質の向上を図っていくべきと考えています。

消費増税が再延期となりましたが、保育・介護など福祉人材の処遇改善については、「一億総活躍推進プラン」に基づき、優先的に財源を確保し、新制度の円滑な推進に取り組んでまいります。

▶ 共産党

保育などの担い手の処遇改善や専門性の向上など質の向上をはかることは本当に大切なことです。子どもの成長と発達を保障し、安心して預けられる保育所をつくるためには質の向上は欠かせません。保育士不足は、待機児童問題の最大の原因の一つになっており、保育士が働き続けられる労働条件に改善することが重要です。日本共産党は、野党共同で提出した保育士賃上げ法案（月額5万円アップ）を成立させ、引き続きその後5年間、毎年月額1万円の賃金アップをはかり、10万円の賃上げをすすめます。保育士の配置数の適正化と国の運営費の引き上げで保育士の労働条件を改善し、専門性にふさわしい処遇にするとともに、非正規保育士の正規雇用化をすすめます。財源は前述のように、国の予算の一部をまわすことで実現できます。配置基準や労働条件の改善などの運営費は、現在、国費ベースで6500億円です。仮に2割増で1300億円、3割増なら1950億円の増額でとなります。学童保育の指導員や幼稚園教諭についても労働条件の改善、正規雇用化をすすめます。

▶ おおさか 維新の会

保育士の給与について、公立保育園と私立保育園との間で大きな格差が生じていることから、公務員保育士の給与決定方法の見直しを行なう。私立保育園で、正規保育士と非正規保育士の間で、同一労働同一賃金の実現を目指す。財源は設問2の我が党の回答を参照。

▶ 社民党

人員配置、面積など日本の保育所の最低基準は、先進国のなかで最も低く、質の向上は長年の大きな課題です。詰め込み保育では、子どもたちの成長が守られません。また、保育士の給与は他のケア労働に比べても非常に賃金が低く重労働であり、処遇改善なしに人材の確保は不可能です。このままでは、現場が疲弊し、子どもたちの安全、保育士の士気がさらに低下しかねません。保育の質の向上と量の拡大はセットですぐに行わなければならないと考えます。

財源については、質問2の回答と同じです。